REC News Letter

Ryukoku Extension Center ニューズレター

No. 106 発行日：2016年1月26日

お知らせ　2015 年度後期 REC コミュニティカレッジ特別講演会を開講します！

2015 年度後期 REC コミュニティカレッジ特別講演会「農学部開設記念特別講演会」を以下の通り開講します。
農学部食品栄養学科の 2 名の教員による講演会に、是非とも御参加下さい。

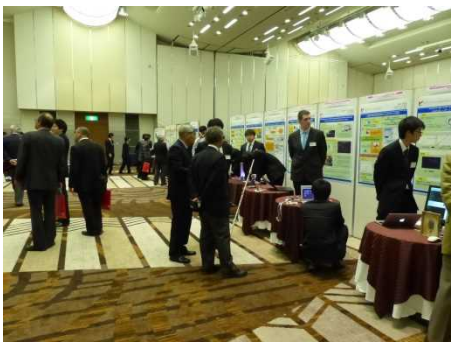
【日時】2016 年 2 月 6 日（土）13:30～15:30（12:30 開場）
【会場】龍谷大学響都ホール　校友会館（京都駅八条口から徒歩 2 分　アバンティ 9 階）
【料金】REC 会員/無料　一般/1,020 円（税込）
【申込】電話（075-645-7892）又はホームページ（http://rec-ryukoku.jp/）にてお申込みください。

＜第1部＞13:30～14:30　おいしさの科学―おいしさの感覚はどのような構造をしているのか―
講師：伏木　亨（龍谷大学農学部教授）
概要：おいしさは個人的で複雑な感覚であり科学的な説明は難しいと考えられてきました。しかし、おいしさをいくつかの要素の集まりと考えると、それぞれの要素は科学的な説明が可能です。ここでは、おいしさを構成する4つの要素について解説し、脳でどのようにおいしさの感覚が出来上がるのかについて研究の現状を紹介します。

＜第2部＞14:30～15:30　低アレルゲン化小麦の育成
講師：遠藤　隆（龍谷大学農学部教授）
概要：コムギに含まれるグルテンに対するコムギアレルギーやコムギ不耐症であるセリアック病という免疫反応が関与する疾患の患者は近年増加しています。本講演では、このような疾患の症状の緩和および発症の予防を目的として、演者が取り組んでいる主要アレルゲンを無くした低アレルゲン化パンコムギ実用品種の育成を紹介します。

ご報告　「第 27 回新春技術講演会」 を開催しました。





新春恒例の新春技術講演会を、2016 年 1 月 13 日（水）、大津プリンスホテルにて開催しました。第 27 回目となる今回は 「情報をつむぐ」という統一テーマのもとでの開催となりました。

冒頭には、近畿経済産業局地域経済部長の吉野 潤様より「関西経済の活性化とイノベーション政策について」と題してお話しいただきました。
続いて、東洋紡株式会社 代表取締役会長 坂元 龍三様より、「事業転換の歴史と教訓」と題して基調講演をいただきました。経営者が意識すべきことの一つは変革であり、変革を起こす経営とはどうあるべきか、東洋紡の歴史を振り返り、時代性のある事業ポートフォリオへの転換事例をご紹介いただきながらのご講演でした。

講演会第 2 部では、本学理工学部電子情報学科の木村昌弘教授が「ソーシャルメディアのビッグデータからの知識発見」と題して、また、本学理工学部環境ソリューション工学科の近藤倫生教授が「環境 DNA：生物モニタリングの新しい技術」と題して、更に、今回は昨年 4 月に設置された農学部から食品栄養学科の山﨑正幸准教授が「タンパク質のかたちを観る技術～創薬への展開～」と題して、研究成果の一端を発表しました。ポスターセッション会場では、REC による技術相談等も含め理工系を中心に 70 件程の本学における研究成果等の展示を行いました。

懇親交流会では、新春の和やかな雰囲気のなか、産官学各界の参加者が交流を深められました。学内外合わせて 420 名程の参加をいただき、盛況のうちに終了しました。

ご報告　本学の3プロジェクトが"活動奨励賞"を受賞！！

2015 年 12 月 19 日（土）、環びわ湖大学・地域コンソーシアムが主催する「環びわ湖大学地域交流フェスタ 2015」が開催され、本学による以下の3プロジェクトの報告が、特に優れた取り組みをする団体に贈られる“活動奨励賞”を受賞しました。

・『大津の特色を生かした地産地消推進モデルの構築』（大津市・龍谷大学農学部）
・『びわ湖大津の魅力発信！ステキな動画製作事業』（サークルワークス・大津市・龍谷大学社会学部）
・『龍谷大学政策学部「政策実践・探究演習」守山プロジェクト：話し合いがまちを変える！守山市市民参加と協働による骨太の地域づくり参加プロジェクト』（龍谷大学政策学部）

本フェスタでは、地域の課題解決に大学と地域が連携して取り組んでいる合計 20 プロジェクトの活動報告がなされました。

ご報告　龍谷大学×滋賀県中小企業団体中央会 連携イベント “魅力ある中小企業経営者と龍谷大学生との交流会”を開催しました。

2016 年1月 19 日（火）、龍谷大学×滋賀県中小企業団体中央会 連携イベント“魅力ある中小企業経営者と龍谷大学生との交流会”を開催しました。

本事業は、滋賀県中小企業団体中央会との「産学地域連携基本協定」による連携事業の一環として行いました。経営者からは、企業経営への抱負や、大企業にはない中小企業が持つ魅力を、一方、学生からは大学での学びを卒業後にどのように活かしたいか、また就職先としてどのような企業に魅力を感じるかといったことを伝えてもらい、それぞれの考えや想いを率直に伝える機会として企画しました。


▲学生と経営者が交流する様子

第Ⅰ部は、「どこで働く？首都圏と地方、それぞれの魅力」と題し、大津市観光プロデューサーであり、株式会社リクルートライフスタイルの檜垣 敏 氏を講師とした学生向けの講演会を行いました。社会で「どんな生き方をしていくのか？」ということを学生に問いかけ、首都圏と地方のそれぞれの魅力や「シゴト（仕事）」に対する向き合い方など、今後、職業選択をする学生にとって有意義な講演となりました。

第Ⅱ部の学生と経営者との交流会では、前半に学生と経営者とが数人ずつのグループに分かれたテーブル交流会を行い、後半には参加者全員による立食形式の交流会を実施しました。学生からは、経営者からネット等からではわからない本質的な話しが聞け、新しい発見があったといった意見が寄せられました。

今後も REC では、滋賀県中小企業団体中央会との連携を深め、様々な事業に取り組んでいく予定です。

ご報告　2015 年度後期龍谷講座シリーズ「京都と結ぶ街道」を開講しました。



2015 年度後期の龍谷講座では、「京都と結ぶ街道」をテーマに 3 つの講座を開講しました。

小寺慶昭氏（本学名誉教授）による「京の『口』地名の展開史」、岩田貢氏（本学法学部教授）による「京・伏見・大和を結ぶ道」、糸井通浩氏（本学名誉教授）による「京の『河川』名の変遷」と題した講義をいただき、例年の受講者数を大きく上回る、合計 1,037 名の方に受講いただきました。

受講者からは「内容が深く、非常に楽しかった」「身を乗り出し興味深く聞かせていただいた」「身近な京都のことを深く知ることができよかった」などの意見をいただきました。皆さん非常に満足された様子でした。

お知らせ　2 月の REC の活動

2 月　6 日（土）龍谷ジュニアキャンパス「バレーボール教室」〈深草キャンパス〉
2 月 14 日（日）龍谷ジュニアキャンパス「フラッグフットボール教室」〈瀬田キャンパス〉
2 月 20 日（土）龍谷ジュニアキャンパス「陸上教室」〈瀬田キャンパス〉

龍谷大学
RYUKOKU UNIVERSITY

REC News Letter
No.106
REC News Letter は毎月発行。
次回は 2 月 25 日頃発行します。
※バックナンバーは龍谷大学 HP→教職員向けサイト
→REC 京都サイトをご覧ください。

編集：REC 事務部
http://rec.seta.ryukoku.ac.jp/

●REC 滋賀　REC ホール　（内線 7279）
●REC 京都　紫光館 5 階　（内線 6505）
●REC 東大阪　クリエイション・コア東大阪
産学連携ｵﾌｨｽ 2212 号（06-6748-8228）